

匠



～やぶ～

会報 第54号

令和3年1月

ヒヤリとした瞬間を 明日に生かして ゼロ災害



養父神社で安全祈願



公益社団法人

養父市シルバー人材センター

〒667-0022 兵庫県養父市八鹿町下網場 610番地5 TEL 079-662-6093

前田華汀 書

[E-mail] yabu@sjc.ne.jp [ホームページ] <http://www.h-yabu-silver.com/>

養父市シルバーと 国家戦略特区

平成二十六年三月に養父市が「国家戦略特別区域」に指定されたことにより、養父市シルバーは平成二十七年九月に高齢者等の雇用の安定等に関する法律（以下、高齢法）の特例を受け、派遣事業において週二十時間から四十時間まで働くことが可能となりました。このことが、のちの高齢法の改正につながり、平成二十八年四月から全国のシルバーでも週四十時間まで働くことが可能となりました。

このように当センターは国家戦略特区と深い関係を持ちながら今日を迎えています。ここで最近の国家戦略特区への関わりを紹介いたします。

オンライン診療 実証事業に参加

養父市では今冬、急な発熱など体調不良時に、テレビ電話とインフルエンザ判定キットを使って、自宅に居ながら医師の診察を受

け、自宅に薬が届く「自宅完結型インフルエンザオンライン診療」の実証事業を行っています。

当センターは、この実証事業の中で、治療薬を患者さんの自宅へ配送する業務を担っています。医療機関・調剤薬局からセンターへ薬の配送依頼があれば、直ちに会員がセンターの配送車で薬を受け取りに行き、患者さんの自宅へ届けます。

オンラインを活用した新しい取り組みは、養父市のような中山間地域にこそ必要です。これからも特区事業に協力し、市民を支えるシルバーを目指します。



シルバー会員が薬を患者さん宅へ届けます

特区事業者の力に

平成三十一年三月に、特区を活用した事業者の㈱トーヨー養父バイオエネルギー社が市内にバイオメタンガス発電所を完成させました。

この発電所は、市内から出る家畜糞尿や食品残渣をメタン発酵させ、発生したメタンガスにより発電を行っています。発電後に副産物として生成される消化液は、良質で安価な有機質肥料として農地へ散布され、お米や野菜作りに有効利用されています。

秋の時期、シルバー会員がこの消化液を発電所から農地まで運搬する作業に従事しています。



運んできた消化液を散布車へ積込

安全就業（安全パトロール）

十二月一日、安全パトロールを実施しました。

今回は、市内の四つの小中学校でスクールサポータースタッフとして働く会員の安全点検を行いました。

スクールサポータースタッフとは、小中学校での新型コロナウイルス感染症対策の強化を図るために配置されたもので、登校時の児童生徒の体温測定など健康観察や教室内の換気や消毒などの感染症対策に携わっています。

パトロールでは問題となるような指摘事項はありませんでしたが、自身の健康管理など気が付いたことを会員に伝えました。



建屋小学校をパトロール